

令和2年12月10日

堀川に関する学習支援（平和小学校）

広報 谷田耕三

11月20日(金)小学校の学習支援が中区の平和小学校で行われました。

小雨が降る中、考える会の会員9名が参加しました。

この活動は、当団体が参画する「堀川まちづくりの会」の事業の一環として平和小学校からの依頼を受けたもので、名古屋の中心を流れる堀川についての授業を支援する目的で行われました。

堀川まちづくりの会事務局である河川計画課の担当者2名と共に授業をする理科室に案内され、採取してきた堀川の水、説明資料等を準備し児童を待ちました。

10時30分4年生23名が元気に入ってきました。

最初に、河川計画課 高木技師より堀川の概要、現状、生き物についての説明があり、続いて考える会 阪野代表が我々の行っている堀川の浄化活動について簡単に説明を行いました。

次に水質調査については堀川（尾頭橋）の水のCODパックテストと堀川、新堀川（大井橋）の水、水道水の汚れについて、透視度計を使い見てもらいました。

CODパックテストを一人一人にやってもらいましたが、チューブをつぶして中の空気を抜いて水を吸い込む作業は4年生にはちょっと難しいと感じました。

はじめての体験に全員最後まで真剣に取り組んで、堀川的环境について分かってもらえたのではないかと考えています。

